

令和3年11月15日

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター（耕地圏ステーション静内研究牧場）
技術職員【正規職員】の公募について

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター・耕地圏ステーション静内研究牧場では、下記のとおり技術職員を募集します。

記

1. 職種：技術職員 1名
2. 所属：国立大学法人北海道大学
北方生物圏フィールド科学センター・耕地圏ステーション静内研究牧場
3. 採用時配属施設：
静内研究牧場 〒056-0141 日高郡新ひだか町静内御園 111 番地
4. 応募資格
 - (1) 牧場を維持・管理する現場業務に興味があり、地方施設やフィールドの管理に意欲と責任感を持って取り組めること。
 - (2) 北方生物圏フィールド科学センター内の研究施設間の転勤が可能であること。
 - (3) パソコン操作（ワード・エクセル・パワーポイント）ができること。
 - (4) 大型特殊自動車免許並びに準中型以上の自動車免許（大型・中型免許等）を採用日までに取得すること。
 - (5) 以下「5. 職務内容」全般について、意欲と責任を持って取り組めること。
5. 職務内容
耕地圏ステーション静内研究牧場において、学生の実習や実験等の指導・サポート、耕地圏フィールドに関する研究支援業務及びこれらに関連する支援業務を担当する。
 - (1) 家畜の管理に関する業務
 - (2) 牧場施設及び機械管理に関する業務
 - (3) 飼料生産に関する業務
 - (4) 静内研究牧場で行われている教員、大学院生および学部学生の研究支援業務、同じく本牧場で実施される大学院教育および学部教育の支援業務
 - (5) 全学教育科目（フレッシュマン教育）など、牧場体験等における教育プログラムの支援業務
 - (6) 静内研究牧場の活動を通じた地域社会貢献活動の支援業務
6. 採用予定時期 令和4年2月1日
7. 試用期間 あり（3ヶ月）
8. 給与
 - (1) 国立大学法人北海道大学職員給与規程による
（基本給月額は、学歴、経験等により異なるが、約170,000円～240,000円）
 - (2) 各種手当あり

9. 勤務態様

【通常月】

- (1) 勤務日 月～金曜日
 - (2) 勤務時間 8時30分～17時00分
 - (3) 休憩時間 12時15分～13時00分
 - (4) 所定時間外労働 有
 - (5) 休日 土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める休日、
12月29日～1月3日、その他大学が指定した日
 - (6) 休暇 年次有給休暇、病気休暇(有給)、特別休暇(有給)
- 〔※ただし、シフトによる休日出勤あり。なお、休日出勤した場合は、
同一週内での休日の振替又は休日給の支給にて対応いたします。〕

【3月・4月】

- (1) 勤務日・休日 1箇月ごとの勤務割表による。
※1箇月当たりの休日数は、通常月の取扱いによる休日数と同じ日数
- (2) 勤務時間・休憩時間
《日勤》
勤務時間：8時30分～17時00分
休憩時間：12時15分～13時00分
《16勤》
勤務時間：8時30分～翌8時30分
休憩時間：12時00分～13時00分、18時15分～20時15分、0時00分～5時30分
- (3) 所定時間外労働 有
- (4) 休暇 年次有給休暇、病気休暇(有給)、特別休暇(有給)

10. 健康保険等 文部科学省共済組合、厚生年金に加入、労災保険・雇用保険を適用

11. 募集者の名称 国立大学法人北海道大学

12. 受動喫煙防止措置の状況 特定屋外喫煙場所を除き、敷地内禁煙

13. 応募書類

- (1) 履歴書(顔写真つき)(市販の様式でも可)
- (2) 職務経歴書
- (3) 志望動機や採用された場合の心構えなどを記載したもの(様式は任意、800字程度)

14. 応募書類提出先

〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目
北海道大学総務企画部人事課人事総括担当(TEL 011-706-3903)
※ 「フィールド科学センター・静内研究牧場公募」と朱書きして郵送してください。

15. 選考方法：

書類選考及び面接試験。
ただし、面接に際して交通費等は支給しませんので、あらかじめご了承ください。

16. 応募期限：令和3年12月6日(月) 必着

17. 職務内容に関する問い合わせ先

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター
耕地圏ステーション 静内研究牧場 福田
Tel : 0146-46-2021, E-mail : shi-jim@fsc.hokudai.ac.jp

18. その他

応募による個人情報を選考のみに利用し、選考終了後は選考された方を除き責任を持って処分いたします。

<備考>

- (1) 北方生物圏フィールド科学センターは、研究林・牧場・農場・植物園・臨海実験所などの施設を統合して2001（平成13）年度に学内共同利用施設として設立されました。技術職員は、森林圏ステーション・耕地圏ステーション（本公募のステーション）・水圏ステーションのいずれかのステーションに所属します。
- (2) 耕地圏ステーションは、前身が農学部附属であった生物生産研究農場（余市果樹園を含む）・静内研究牧場および植物園の3施設から構成されており、これらの各施設では、種々の動植物に焦点をあてた多彩な教育研究が行われています。静内研究牧場は、森林、草地、耕地、水系等を含めたひとつの傾斜地生態系をなしており、総面積は約470haとなります。家畜生産に関する総合的な教育研究の場にとどまらず、牧場をとりまく生態系を構成する水、土壌、気象、野生動植物などを含めた総合的な教育研究を推進し、全学教育科目の演習の提供や他大学等からの学生受け入れも行い、広大なフィールドを有効に利用しています。
- (3) 北方生物圏フィールド科学センターの詳細につきましては、<https://www.hokudai.ac.jp/fsc/>を参照してください。